

「じよもな」を含む応募作品一覧

愛称	愛称の説明や込められた思い
JOMONA	駅ビルLOVINAにちなみ、JOMONA(ジヨモナ)という響きで、施設がどこにあるのかわかりやすくなると思いました。JOMONとAで、海外の方にも青森の縄文施設であることも表せると思いました。
JOMONA	ジヨモナと読みます。縄文+A。Aには青森のAと、名産アップルのAの意味もあり、青森らしさを出しました。
JOMONA	「縄文」に青森の頭文字の「A」を組み合わせました。読み方は「ジヨモナ」です。短くて言いやすく、どこことなく津軽弁っぽい雰囲気もあります。縄文文化を身近に感じて欲しく、親しみやすい名前にしました。
JOMONA	縄文と青森のAを組み合わせました。覚えやすく、施設の概要をイメージしやすい名前にしました。
JOMONA (ジヨモナ)	縄文と青森の頭文字を合わせてローマ字表記にして。同じビル内の商業施設の「&LOVINA」、長年親しまれている駅ビル「LOVINA」に揃えて、英文字表記で最後をAにしました。県民や来訪者に最も親しみやすい名前だと考えます。
じよもな	縄文のじよも、な(あなた)
楽しく歴史を学んじゃおう！じよもな！	
縄文の里 JOMONa	「縄文」とは時代の名前、「里」は人家が集まって住んでいたところ。縄文の時代にあった暮らしを遺跡として発掘し発信する場所を「里」と表現しました。JOMONa(読み:ジヨモナ)はJOMON aomoriを合わせた造語。
縄文パーク JomonA 2021WorldHeritage	情報発信拠点施設というので、「縄文パーク」と呼び、全ての年齢層が集い賑わう場所となればよいと思い、付けました。また、LOVINAと同じくらい賑わう場所になればいいなと願い、「JomonA」と書いて「ジヨモナ」と呼べるように考えました。JomonAと2021の間で改行し2行で表示されるよう考えました。